

水質回復チェックリスト



マウイ島の山火事被災住民向け

水質回復 チェックリスト

「安全でない水に関する勧告」に変更があった場合は、ご自宅の配管を洗浄されることを推奨します。水道管に新鮮な水を流すことで、配管内の土砂や微粒子を洗い流すことができます。本説明書では、ご自宅の配管を洗浄する方法を、順を追って説明していきます。

注意：洗浄中には、水の変色が見られることがあります。これは予期される事象であり、問題ありません。配管内に空気が混入している場合、乳白色が見られる場合もあります。洗浄中に出るは、可能であれば植物への水やりまたは造園エリアにご使用ください。



ご自宅での洗浄手順

- 換気のため、窓やドアを開放します。
- 可能であれば、給湯器への給水栓を閉めてください。
- 洗浄に使用する蛇口の位置を確認し、排水に詰まりがないことを確認します。
- 浄水器やフィルターが設置されている場合は、取り外すかバイパスさせます。フィルターを通さないでください。
- 蛇口およびシャワーヘッドからエアレーターやスクリーンを取り外します。
- 冷水を使用して、浴槽やシャワーを含むすべての蛇口を洗浄します。メーターに最も近いところから、キッチン、バスルームの蛇口を全開にし、2階建て以上の場合、1階のすべての蛇口を開いてから2階に移動します。すべての蛇口を全開にしたら、そこから少なくとも5分間、水を流し続けます。
- 蛇口を閉める際は逆の順序で行い、2階建て以上の場合、メーターから一番遠い2階から始め、その後1階に移動して同様に行います。
- 蛇口とシャワーヘッドのエアレーターとスクリーンを洗浄し、再度取り付けます。
- 水を流す前に、各トイレタンクのカバーを取り外します。すべてのトイレに水を流し、ウォシュレットがある場合、少なくとも3分以上使用します。その後、タンクのカバーを元に戻します。
- 給湯器の元栓を開きます。

お住まいの自治体の指示に従ってください。



水質回復チェックリスト



マウイ島の山火事被災住民向け

機器の洗浄

飲料水の貯蔵／使用に関して他の器具を所有されている場合、本リストはすべてを網羅していない可能性があります

- 温水器**：必ず電源を切り、水が冷えていることを確認してから排水します。温水器から土砂が出なくなるまで水を流します。再度貯水して電源を入れてご使用ください。
- 製氷器**：現在の製氷物と次回の製氷物を捨て、フィルター（ある場合）を交換し、容器を洗浄してから使用します。
- 冷蔵庫**：冷蔵庫にウォーターディスペンサーがある場合、コップ数杯分の水を捨て、フィルターを交換してから使用します。
- 食器洗浄機**：空の状態、1回分のすすぎサイクルを実行します。
- コーヒーメーカー**：水を捨て、洗浄可能な部分を洗浄し、フィルターがある場合フィルターを交換します。コーヒーメーカーに水を通し、捨てることを数回繰り返してから使用します。
- ウォーターピッチャー**：水を捨て、容器を洗浄し、フィルターがある場合フィルターを交換します。
- 浄水器**：初めて水を流す時は、事前に浄水器をバイパスさせる必要があります。洗浄の完了後、使用する前に浄水器の再生サイクルを行う必要があります。手動で再生サイクルを行う方法がわからない場合は、浄水器の取扱説明書を参照するか、機器の販売店にお問い合わせください。
- 加湿器、CPAP、その他の機器**：機器内の水を捨て、きれいな水ですすぎます。



貯水タンクの洗浄

敷地内に貯水タンクを設置されている家庭もあります。この機会に、飲料水用貯蔵タンクの水を完全に抜き、洗浄してください。洗浄後は、米国水道協会 (AWWA) の基準に従って適切に消毒し、再度貯水して使用できるようにする必要があります。

お問い合わせ先

DWS: 808-270-7550

www.mauicounty.gov/water

health.hawaii.gov/mauiwildfires

お住まいの自治体の指示に従ってください。

Restoring Water Quality Checklist - 9-27-23

